

【後志管内】 町職員の学校司書が運営する学校図書館（喜茂別町立喜茂別中学校）



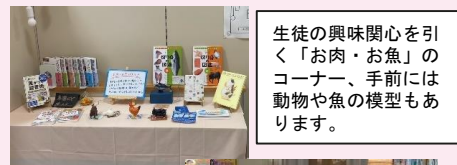
学校司書による生徒の読書意欲を高める取組

喜茂別中学校では、町職員が学校司書を務めています。蔵書のデータベース化や図書館の整備だけではなく、生徒の読書意欲向上のために様々なイベントを行っています。左の写真は、生徒と教師と一緒に取り組む「みんなで1000冊!! 目指せ本倶登山※!!」という読書推進の企画です。（※本倶登山（ほんくとさん）…倶知安町にある標高約1,000mの山の名称）

テーマ別の特設コーナーの設置

生徒の学びを支える学校図書館となるように、図書委員と協力しながらテーマ別に特設コーナーを設置しています。このテーマは時事や生徒の興味関心に合ったもの、授業に関わりのあるものとしています。

今後は、地域と連携したブックカフェなどのイベントも行う予定であり、まち全体で子どもたちの読書活動の推進に取り組んでいきます。



学校図書館の入口には防災月間に合わせて防災関連の本が並んでいます。



【檜山管内】 地域と学校で支える児童の読書活動（奥尻町立青苗小学校）

道立図書館との連携

道立図書館の図書館活動支援事業「サポートボックス」を活用し、児童の読書活動推進に役立てています。前期は朝読・昼読ボックス（120冊）をホールに展示し貸し出しました。児童たちは興味のある本を自由に手に取り借りています。11月には、ブックフェスティバルを実施予定です。

地域連携と児童の委員会活動による読書活動の推進

読み聞かせ団体「おはなしの会うみいろ」と連携し、読み聞かせを実施するとともに、町図書室から長期休業前に約100冊の本を借り、児童へ貸し出しました。

また、文化委員会では借りた本の分だけ水玉が増えていく「読書水族館」の取組や、児童による読み聞かせ、冬休みナンバーワンのおすすめ図書など、様々な読書活動推進の取組を実施しています。

